

6月記者懇談会

令和5年6月23日(金)
午前11時 203会議室

出席者：みのわ新聞、長野日報、伊那ケーブルテレビ
事務局：唐澤、鈴木、石川

町長月間予定(総務課)

○月間行事予定の説明

町の主なトピックス(担当課PR分)

- 箕輪のミニ縄文展について (博物館)
- ゼロカーボンみのわ推進講演会2023について (総務課 ゼロカーボン推進室)
- 2023みのわ祭りについて (商工観光課 観光係)
- 高校生モニター募集について (企画振興課 みのわの魅力発信室 広報・交流推進係)

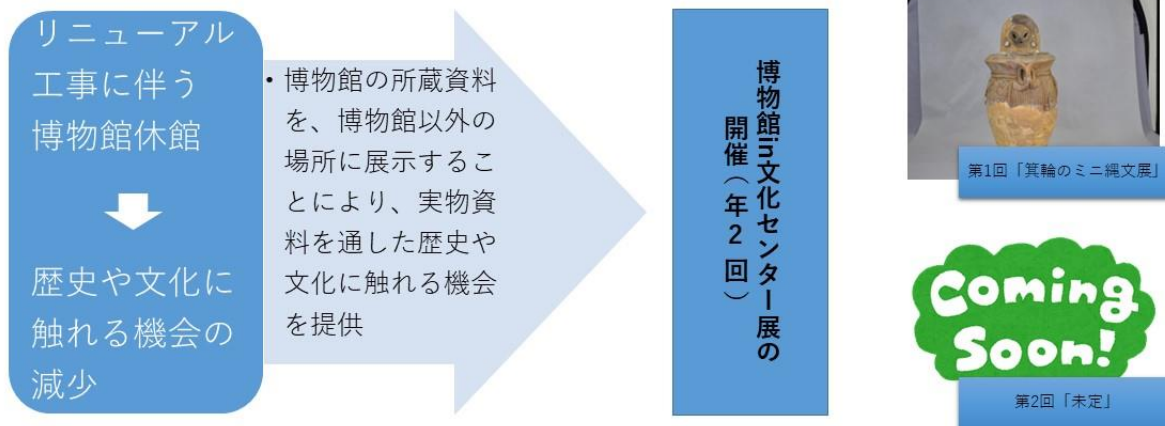
1. 箕輪のミニ縄文展について (博物館)

○概要

別紙にて説明

・博物館は現在耐震改修リニューアル工事のために休館中であり、地域の方々に町の文化に触れていただく機会が減っているということで、年に2回文化センターで博物館の所蔵物を展示する博物館 in 文化センター展を実施する予定。7月5日から「みのわのミニ縄文展」を行う。

開催の経緯



開催要項

- 名称：箕輪のミニ縄文展
- 会期：令和5年7月5日（水）～30日（日）※7月17日（月/祝）は休館
- 会場：町文化センター 展示ホール
- 開場時間：9：00～16：30（終了後はシャッターを閉めます）
- 見学料：無料
- 展示内容：箕輪の縄文土器、石器、土製品（約30点）の展示
土器実測図
遺跡分布図（令和5年4月に改正された地図を展示）
箕輪進修高校の生徒が製作した土器や土偶の3D映像

像

展示土器紹介（一部）



顔面把手付土器（福与大原）



深鉢（上の林）



深鉢（上の林）



釣手土器（上の林）

展示石器・土製品紹介（一部）



石皿（羽場の森）



土偶（五輪）



土製品（円仏）

第1回 博物館 in 文化センター展

箕輪の三縄文展

現在博物館は休館中ですが、地域の皆さんに少しでも文化に触れていただけるよう、ミニ企画展を開催します！

会期：令和5年7月5日(水)～7月30日(日)
(7月17日(月/祝)は休館)

会場：町文化センター 展示ホール

開場時間：9:00～16:30

入場無料



箕輪町郷土博物館(TEL:0265-79-4860)

仮事務所：上伊那郡箕輪町大字中箕輪10286-1 産業支援センター1F オフィス1

e-mail: hakubutsukan@town.minowa.lg.jp

報道の皆様の記事にかかっております！

よろしくお願ひします



2. ゼロカーボンみのわ推進講演会 2023 について

○講演会概要

別紙にて説明

・6月26日(月)から29日(木)までゆめまち Labo にて午前9時から午後8時までチケットの配布。

当日券は12時から午後1時まで先着順で受け付け予定。

1 屋内イベント

場所：文化センター

時間	内容	詳細
13:20	会場案内等アナウンス～進行	司会（ローカルライフ）
13:30	開 会	司会（ローカルライフ）
13:31	町長挨拶	町長
13:35～15:00	森永卓郎氏によるゼロカーボン講演会	講演会は事前予約制、入場料無料、定員450名先着順です。 (6/24まで受付予定、空き状況により当日受付も予定)
15:05	閉 会	

2 屋外イベント

場所：文化センター前広場・交流センター前広場

10:00～15:30	E V車展示、E V車防災活用コーナー	最新の電気自動車の展示
		E V車を電源とした綿あめ、コーヒー等準備
	ソーラーパネル展示	ソーラーパネルを電源として噴水や扇風機を稼働
	ゼロカーボン推進補助金PRコーナー	町のゼロカーボン推進補助金のご案内等

3. 2023 みのわ祭りについて （商工観光課 観光係）

○概要

別紙資料にて説明

- ・前回（2019年）と変わっていることが2つある。

1つ目は花火のスタートが20時からとなる。天竜公園で行う手筒花火と、番場原で行われる打ち上げ花火が同時開始となる。予定では21時まで行われる。

2つ目はメインイベントについて。1つの大きなイベントとして「会場内でタスキをつなげ！日本初？！お題駅伝」を行う。会場に居合わせた一般のお祭り参加者にお題（例えば、眼鏡を付けた人をみつけて 等）が出て、色々な人に数珠繋ぎしてワンチームになる形でタスキをつないで一番早くクリアしたチームについて参加賞をお渡しするというイベントとなる。

- ・現在協賛金を集めているが、今のところ500万円いかないぐらいのところ。一旦、6月30日までが一応の締め切りとなっているが、今現在も募集して協賛を受け付けているので是非協賛をお願いしたい。

- ・今現在の出店事業者は41業者。内訳はキッチンカー7台、露店は34事業者となっている。出

店場所としては 47 区画ある。

- ・ステージ発表は 10 組出演、神輿は 4 年前と同じく 3 基、ワクワクソングは 9 組参加の予定。
- ・7 月 8 日から常会長さんをお願いをして、うちわを 1 戸あたり 1 枚配布予定。

資料



4. 高校生モニター募集について

(企画振興課 みのわの魅力発信室 広報・交流推進係)

○募集について

別紙にて説明

- ・町では、広報モニターを毎年募集している。今までは一般モニターを募集していたが、若い世代の意見もいただきたいということで今回高校生モニターを募集した。
- ・箕輪進修高校にポスターを掲示させていただいて募集している。

今後ほかの高校生にも周知していきたいと思っている。

資料

高校生モニター募集！！



内容
広報紙「みのわの実」・広報番組「もみじチャンネル」・
町ホームページ・SNS等に関するアンケートへの回答

任期
令和5年7月～令和6年3月（予定）

募集締切
令和5年6月30日（金）

申し込み
二次元バーコードからお申込み下さい



☆申込者と抽選でイイことがあるかも？！

皆さんからのご応募お待ちしております



箕輪町役場 企画振興課 みのわの魅力発信室 広報・交流推進係
電話 0265-79-3152 内線 1161

○町長コメント

浄化槽管理組合定期総会について

・本日、浄化槽管理組合の総会が行われる。浄化槽の維持管理を組合としてやってきたが、下水道普及率が上がっていること、また、浄化槽の維持管理は業者がしているということもあり本日の総会をもって解散する方向で議案が提出される。

こども条例制定にむけて

・6月26日に箕輪町こども条例の制定に向けた審議会が開催される。今までいろいろな検討がされているが、こども条例を作るための最初の審議会となる。

箕輪町のCO2 排出状況

- ・環境省から2020年度の数値が出た。2020年度の箕輪町のCO2排出量全体は16万7000t。2030年度に60%削減を目標値で動き始めているが、徐々に減少している。特に製造業については、2013年度と対比すると-34%となり、製造業者の皆さんにはCO2削減に向けてかなり対応していただいている。特に省エネから入りたいと考えており、省エネ診断料は町が全額負担させていただくので業者の皆さんにはご協力をいただきたい。
- ・家庭部門は、2013年度から比較して-13%という状況であり削減があまり伸びていない。家庭部門の省エネ対策が非常に大きな課題である。
- ・ゼロカーボン推進室が行っている太陽光発電、太陽熱利用システム等の補助事業を行っているがなかなか浸透していない状況である。太陽光以外にも、ZEH、断熱リフォームもまだまだこれからというところなので、単にお金がかかるということではなくて、生活の質の向上につながるなどPRしていきたい。町としての取組は一応順調に動き始めているので、公共施設のゼロカーボンに向けた取り組みをしめすことで地域の皆さんや産業界の皆さんに示していきたい。

令和4年度振興公社事業報告

- ・昨年の12月まではコロナの影響を相当受けていたが、国のウィズコロナの制度を使ったり、町から入浴料の補助などを行い、3年ぶりに黒字転換することができた。
- ・営業収入が1億300万円となり、営業収入としてはそれなりの数字が出たと感じている。営業の実態としては町内の皆さんの日帰り宴会や地域の行事の売り上げ等なかなか戻ってきてくれないということもあったが5月以降若干増えてきているので期待している。今回の条例の中で利用料金の上限を上げたが、特に10月11月はもみじ湖等があったりするのでそういったところで付加価値化していきたい。一方、町民の皆さんに対しては上げるつもりはない。そういう意味ではサービスの差別化を図っていきたい。来場者数もコロナ前の水準に戻ってきているので、来年度もこの数字は維持できるのではと考えている。
- ・ながた自然公園は予約サイト「なっぷ」を導入したことによりキャビンもオートキャンプもそれなりに数字が上がっている。自然公園が広いので、維持管理の経費がかかるため黒字にはなっていないが、営業収入としては増収となっている。
- ・萱野高原は経営赤字となった。今予約方法などの再検討を行っており、利益も一定の枠までには持っていきたいと考えている。
- ・決して黒字狙いの施設ではないが、住民の皆さんの憩いの場でもあり地域の発信基地でもあるので、黒字を維持するという意味で運用していきたいと思っている。なかなか新たな人を採用できない状況もあるが、サービス低下にならないようにしていきたい。
- ・先日の株主総会と取締役会において代表取締役専務に鈴木康弘さんが選任された。鈴木さんを中心に、サービス向上、黒字経営に努めていきたいと、町民の期待に負けないようにしていきたい。

○質疑応答

(記者)振興公社について議会で提出された条例について教えてほしい。

(町長)6月議会の中で利用料金の上限設定について1万5000円を3万円にさせていただいた。これについては利用客の皆さんからも一定の評価をいただいていると思っている。現行の料金ではなかなか食材などに対応できないということもあり、上限を上げることは新たな宿泊客を獲得していくために必要だと考えさせていただいた。これはあくまで、高付加価値なサービスを実証していくためと考えている。また、家族風呂を1000円から2000円にさせていただいた。

(記者)どのような形で料金設定をしていくか。

(町長)11月は果樹を求める方や、行楽シーズンということもありリピーターが多い。10月、11月上旬に高価格商品を出すことを検討させていただいている。

(記者)一般住民と観光客は分けるか。

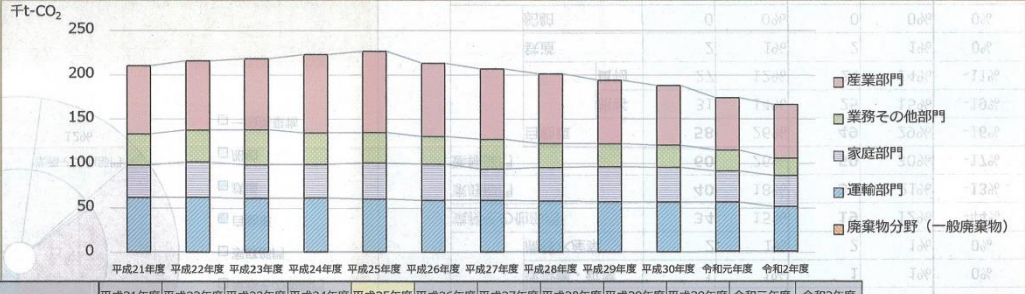
(町長)もちろん分ける。住民は今まで通り1万2000円~1万3000円で泊まることができる。

(記者)ここまで利益が出た要因は。

(町長)支配人が全体の運営をよく見てくれていたことや、入浴料を500円から400円にした際にお客さんの範囲が広がったことも要因としてあると感じている。また宴会の数やお客さんの数が戻りつつある。

1. 箕輪町のCO₂排出状況 (1)

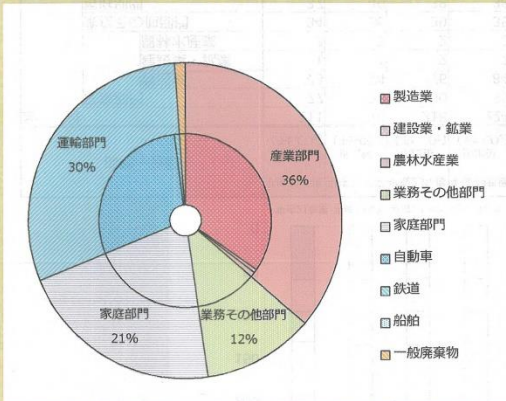
○部門・分野別の温室効果ガス (CO₂) 排出量の経年変化 環境省自治体排出量カルテ (箕輪町) より抜粋



部門・分野	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)	排出量 (千t-CO ₂)
合計	211	216	218	224	227	213	207	201	194	188	175	167
産業部門	77	78	80	89	92	82	80	78	72	67	59	60
製造業	73	74	76	84	88	80	77	76	69	65	56	58
建設業・鉱業	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
農林水産業	3	3	2	2	2	1	2	2	1	1	1	2
業務その他部門	34	36	39	35	34	31	33	27	25	25	24	19
家庭部門	37	40	38	38	40	41	35	38	40	39	35	35
運輸部門	61	62	61	61	60	59	58	57	57	56	55	50
自動車	60	60	59	59	58	57	56	56	55	55	54	49
旅客	32	32	32	32	31	30	30	29	29	29	28	25
貨物	28	28	27	27	27	27	27	26	26	26	26	24
鉄道	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃棄物分野 (一般廃棄物)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2

1. 箕輪町のCO₂排出状況 (2)

○排出量の部門・分野別構成比 令和2年度 (2020年度)



○地方公共団体の部門・分野別排出量 (標準的手法)

部門	2013年度 (H25)	構成比	2020年度 (R2)	構成比	2013年度比 排出量 増減率
	排出量 (千t-CO ₂)		排出量 (千t-CO ₂)		
合計	227	100%	167	100%	-26%
産業部門	92	40%	60	36%	-35%
製造業	88	39%	58	35%	-34%
建設業・鉱業	1	1%	1	1%	0%
農林水産業	2	1%	2	1%	0%
業務その他部門	34	15%	19	12%	-44%
家庭部門	40	18%	35	21%	-13%
運輸部門	60	26%	50	30%	-17%
自動車	58	26%	49	29%	-16%
旅客	31	14%	25	15%	-19%
貨物	27	12%	24	14%	-11%
鉄道	2	1%	2	1%	0%
船舶	0	0%	0	0%	0%
廃棄物分野 (一般廃棄物)	1	0%	2	1%	100%

ゼロ補助メニュー別 執行状況

2023/6/23 8:49

		107,700,000	15,574,000	440,000	14.46%	
連番	メニュー	予算現額 (A)	負担行為額 (B)	支出命令額 (C)	執行率 B/A	執行状況
1	太陽光発電設備	50,000,000	5,045,000	440,000	10.09%	■■
2	定置型蓄電設備 セット版	21,000,000	2,280,000		10.86%	■■
3	定置型蓄電設備 単独版	2,000,000	400,000		20.00%	■■■■
4	太陽熱利用システム	18,000,000	6,269,000		34.83%	■■■■■■■■
5	ZEH	7,000,000	100,000		1.43%	
6	断熱性能向上リフォーム	7,500,000	1,011,000		13.48%	■■
7	EV・PHV	1,000,000	275,000		27.50%	■■■■■■
8	V2H	1,000,000	194,000		19.40%	■■■■
9	PPA	200,000	0		0.00%	
		360	47	0	13.06%	■■
連番	メニュー	想定件数 (A)	交付決定件数 (B)	支出件数 (C)	執行率 B/A	執行状況
1	太陽光発電設備	100	9		9.00%	■
2	定置型蓄電設備 セット版	50	6		12.00%	■■
3	定置型蓄電設備 単独版	20	4		20.00%	■■■■
4	太陽熱利用システム	30	11		36.67%	■■■■■■■■
5	ZEH	70	1		1.43%	
6	断熱性能向上リフォーム	50	8		16.00%	■■■■
7	EV・PHV	10	5		50.00%	■■■■■■■■
8	V2H	10	3		30.00%	■■■■■■
9	PPA	20	0		0.00%	

箕輪町ゼロカーボンシティ宣言1周年記念

ゼロカーボンみのわ 推進講演会2023

講演テーマ:
「人と地球を守る経済と社会の仕組みとは」

2023年7月2日(日) **入場無料**

時間 13:30~15:00 (13:00開場)
会場 箕輪町文化センター
定員 450名 ※事前申し込みが必要となります。
申込期間 6月5日(月)~6月24日(土)
申込受付 TEL: 0265-70-6556

講演
森永卓郎 氏

プロフィール
昭和32年生まれ、東京都出身。
東京大学経済学部経済学卒業。
日本専売公社、日本経済研究センター(出向)、経済企画庁総合計画局(出向)、三井物産株式会社(総合研究所、(株)UFJ総合研究所(現三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))を経て、現在、経済アナリスト、筑波大学経済学部教授。専門は労働経済学と計量経済学。そのほか、金融、恋愛、オタク系グッズなど、多くの分野で論評を展開している。
日本人のランゲージが年輩の主張。
TBS「ウチママ」モデル、メーテレ「ドデスカ」文化放送「大竹まことゴールダンゾ!」、ニッポン放送「あなたとハッピー」、NHK第1「社会の見方-私の視点」など、多数のメディアに出演中。

お申込フォーム:
右記二次元バーコードを読み取ると表示される申込フォームよりお申込みください。
(受付時間/月~土 9:00~20:00)
※入場チケットはお申込み受付後に準備が完了次第順次発送いたします。

主催: 箕輪町役場 ゼロカーボン推進室

事業報告書（第25期決算）

第25期 営業年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日）は、箕輪町より指定管理および管理の委託を受けた部門の管理、運営（営業）を行ってまいりました。

【全部門】

	第25期	第24期	対前年比
営業収入	257,320,224 円	177,752,215 円	144.76 %
営業経費	254,487,232 円	201,414,933 円	126.35 %
営業外収支	259,499 円	7,696,862 円	3.37 %
経常利益	3,092,491 円	△15,965,856 円	%

今期は、前年実績と比較して大幅な増収増益となり、営業利益で283万円程、経常利益で309万円程の利益を計上することとなりました。

主な要因としては、令和元年12月頃から長期にわたって続いた新型コロナウイルス感染症の流行（コロナ禍）が、年度の途中より少しずつ収束の兆しが見えはじめたことが挙げられます。

すなわち、令和4年9月8日には政府の対策本部によって「With コロナに向けた政策の考え方」が決定し、年明けの令和5年1月27日には、同じく政府の対策本部会議において「令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症を5類感染症に位置づける」ことが決定されたため、観光関連施設への追い風が徐々に吹き始めたことが増収増益となった外的要因の一つとして考えられます。

ところで、上記のプラス要因とは逆に、経営を圧迫する大きなマイナス要因としては燃料光熱費の高騰が挙げられます。とりわけ電気料金の高騰は、高止まりが続いている灯油価格と相まって、利益額を大きく圧迫する結果となっております。また、食材価格の値上げラッシュも顕著になりつつあり、冷凍食品をはじめとする各種の食材は毎月のように値上がりし、食材の代表的な指標である1缶16.5kgのサラダ油は、この一年間で税抜価格2,800円から5,200円へと値上がりをしています。今後も、これらのプラスとマイナスの経営環境を踏まえながらの努力が更に求められるところとなります。

今期も、国や県、そして箕輪町からも多大なる支援を頂戴して、従業員一同、懸命にお客さまへのサービスの提供と施設の運営にまい進してまいりました。おかげをもちまして、何とかわずかながらでも利益（黒字）を計上するに至りました。アフターコロナへ本格的に移行していく来期は、更なる利益を計上できるよう、従業員一同、心を合わせて努力してまいります。

なお今期は、入湯税として、10,364,900円(内訳：ながた荘 1,154,100円、ながたの湯 9,210,800円)を箕輪町へ納付しております。

ながた荘（営業日数：341日）

	第 25 期	第 24 期	対 前 年 比
日帰り宴会	2,385 人	1,204 人	198.09 %
宿泊(宿泊宴会含)	6,678 人	4,229 人	157.91 %

	第 25 期	第 24 期	対 前 年 比
営業収入	103,009,776 円	67,960,631 円	151.57 %
営業経費	101,702,722 円	88,700,171 円	114.66 %
営業外収入	273,821 円	3,708,447 円	7.38 %
経常利益	1,580,875 円	△17,031,093 円	

Go To トラベルから長野県民支えあい観光産業緊急支援事業（ディスカバー信州県民応援割など）へ。そして、令和4年10月11日より国の観光需要喚起策である全国旅行支援事業としての長野県版「信州割 SPECIAL」が新たに開始されました。旅行者には代金の補助（割引）や旅行クーポンが充実したことと、「ウィズコロナ」というマインドの変化によって外出しやすくなったことから、ながた荘への来館数も顕著に増加しました。結果として、前年比で大幅な増収増益となりましたが、アフターコロナの新たな戦略として、労働生産性の向上と中長期の視点から高付加価値化を目指す戦略が必要不可欠であると考えます。

まずは、宿泊プランと料理内容の見直しから、収益管理（レベニューマネジメント）に力点を置き、更なる収益の向上を目指してまいりたいと思います。

ながたの湯（営業日数：312日）

	第 25 期	第 24 期	対前年比
入 場 者 数	193,319 人	145,941 人	132.46 %
売 店 売 上	14,284,566 円	12,953,048 円	110.28 %
食 堂 売 上	24,225,197 円	14,859,932 円	163.02 %

	第 25 期	第 24 期	対前年比
営 業 収 入	137,094,416 円	95,464,029 円	143.61 %
営 業 経 費	133,181,766 円	82,605,283 円	161.23 %
営 業 外 収 入	61,455 円	1,439,996 円	4.27 %
経 常 利 益	3,974,105 円	1,455,765 円	272.99 %

。宿泊滞在型の「ながた荘」とは異なり、日帰り温泉施設としての「ながたの湯」は、地域密着型の公衆浴場でもあり、恵まれた泉質を有するがゆえにリピーターも多く、広く町民の皆さまの保養と福祉を兼ね備える箕輪町唯一の天然温泉施設でもあります。

「ながたの湯」も隣接の「ながた荘」と同様に、コロナ禍の影響を大きく受け、一時は年間 20 万人あった来館者が 14 万人台にまで減少し、収益の確保が難しくなるほど売上高が減少しました。

そのため、箕輪町からの支援策として、令和 4 年 6 月 15 日～令和 5 年 3 月 31 日までの間、平日および土日祝日を問わず、入浴料金を一律 100 円割引とし、おとな 400 円、児童 200 円として営業。「まずは減少した来館者を呼び戻す」という戦略と、定期的にお楽しみイベントなどを開催することによってアミューズメント性を加味するといった戦略を複合して行いました。結果としては、来館者数がコロナ禍前のレベルである年間 19 万人を超えるお客さまにご来館いただけるレベルにまで回復し、食堂へも多くの方がお越しいただけるようになりました。

来期は、おとな 500 円、児童 300 円の通常営業に戻るため、新たな戦略で収益の確保を目指すこととなりますが、今期に定着をした「毎月 15 日は、ながたの日」というお楽しみ企画を基軸に、より付加価値の高いサービスを提供しながら安定した営業を行ってまいりたいと思います。

ながた自然公園（営業8ヶ月）

	第25期	第24期	対前年比
キャビン利用者数	320 (1,433人) 棟	148 (922人) 棟	216.22 %
オートサイト利用者数	611 (611人) 区	182 (567人) 区	335.71 %
オートテントサイト利用者数	615 (615人) 区	218 (586人) 区	282.11 %
焼肉広場利用者数	2,101 人	1,551 人	135.46 %
マレットゴルフ場利用者数	11,809 人	12,186 人	96.91 %

	第25期	第24期	対前年比
営業収入	14,234,708 円	12,087,555 円	117.76 %
営業経費	15,516,365 円	9,478,083 円	163.71 %
営業外収入	686 円	0 円	
経常利益	△1,280,971 円	△390,528 円	

昨今のキャンプブームに合わせ、キャンプ場検索・予約サイトである「なっぷ」を導入した結果、キャビンならびにオートサイト・オートテントサイトともに大幅に利用者が増加し増収となりました。しかし、その反面、営業経費も増加したため、結果的に減益となりました。

萱野高原 信州かやのキャンプ場（営業7ヶ月）

	第25期	第24期	対前年比
テントサイト利用者数	425 人	- 人	

	第25期	第24期	対前年比
営業収入	2,981,324 円	2,240,000 円	133.09 %
営業経費	4,162,842 円	2,247,734 円	185.20 %
営業外収入	0 円	0 円	
経常利益	△1,181,518 円	0 円	

キャンプ場内を整備してリニューアル営業を行いましたが、結果的に減益となりました。

株式会社みのわ振興公社 代表取締役社長、
代表取締役副社長及び代表取締役専務の選任について

令和5年6月21日に開催されました株式会社みのわ振興公社取締役会（第73回）において定款第28条の規定による取締役のうち、代表取締役社長、代表取締役副社長及び代表取締役専務が以下の通り選任されました。

代表取締役社長	白鳥 政徳
代表取締役副社長	浦野 邦衛
代表取締役専務	鈴木 康弘

箕輪町長 当面の予定

			内 容	場 所	備 考
7月1日	土	13:30	社明大会	文化センター	
7月2日	日	8:30	福与区民運動会	福与グラウンド	
		13:30	ゼロカーボン1周年記念講演会	文化センター	
7月3日	月	13:30	寄付来訪	応接室	柔道整復師会 絵本の寄付
		15:00	生活改善協議会	文化センター研修室1・2	
7月4日	火		伊那北部農業振興会議研修視察	愛知県	
7月5日	水		伊那北部農業振興会議研修視察	愛知県	
		17:00	上伊那土地改良推進協議会歓送迎会	海老屋	
7月6日	木	14:00	上伊那広域連合正副連合長会	いなっせ	
		15:00	上伊那山林協会会議	いなっせ	
7月7日	金	13:30	連絡事務嘱託員長会	大会議室	
		16:00	1年目職員との懇談会	町長室	
		17:00	みのわ営農水稻育苗全体会議・懇親会	みのわパレス	
7月8日	土	12:45	上伊那網の目平和大行進	役場駐車場	
7月9日	日				
7月10日	月	11:00	桑沢浄水用水施設運営委員会総会	辰野パークホテル	
		13:00	観光商品開発審査会		
		16:00	1年目職員との懇談会	町長室	
7月11日	火	10:00	竜東線箕輪地区整備促進期成同盟会	講堂	
		13:00	南部国道連絡会総会	いなっせ	
7月12日	水	10:30	フェンシング箕輪町全国大会実行委員会	地域交流センター 研修室A・B	
		13:30	県道与地辰野線整備期成同盟会	講堂	
		15:30	土地改良区理事会	大会議室	
7月13日	木	10:15	総合教育会議	箕輪南小学校	
7月14日	金	13:00	長野県河川協会評議員会	長野ホテル犀北館	
		14:30	長野県治水砂防協会理事会		
7月15日	土				
7月16日	日				
7月17日	月				
7月18日	火	9:00	議運		
		10:00	臨時議会本会議		
		14:00	伊那西部土地改良区理事会	南箕輪第一揚水機場	
7月19日	水	9:30	県議会農政林務委員会現地調査陳情	伊那合同庁舎	
		13:30	平和の日リレー	役場正面玄関前	
7月20日	木	7:30	町長寿クラブ連合会マレットゴルフ大会	ながたマレットゴルフ場	

箕輪町長 当面の予定

		内 容	場 所	備 考
7月21日	金			
7月22日	土			
7月23日	日			
7月24日	月			
7月25日	火	15:00	政策調整会議	町長室
		19:00	みのわ祭り実行委員会	
7月26日	水	16:00	農政対策委員会	みのわパレス
7月27日	木	12:30	上伊那地区非核平和行進激励	
7月28日	金	11:00	定例記者懇談会	203会議室
7月29日	土		みのわ祭り	
7月30日	日		みのわ祭り（予備日）	
7月31日	月		第84回長野県河川協会総会	長野市

令和5年7月行事予定表

2022/6/23

日付	曜日	時間	内容	場所	担当課	問い合わせ先
1日	土	16:00~20:00	夏祭り	みのわテラス	未来農戦略係	79-3170
		13:30~15:10	第73回社明大会	文化センターホール	総務課	79-3144
		9:00~12:00	モルック体験会	ながたドーム	公民館	79-2178
2日	日	13:30~15:00	ゼロカーボンみのわ推進講演会 2023	文化センターホール	ゼロカーボン推進室	79-3144
3日	月					
4日	火					
5日	水	9:00~16:30	箕輪のミニ縄文展 (～30日)	文化センター展示ホール	博物館	79-4860
6日	木					
7日	金					
8日	土	13:00~16:00	楽園信州移住セミナー	大阪	みのわの魅力発信室	79-3153
		10:00~11:30	絵本作家さいとうしのぶさんおはなし会	松島コミュニティセンター2F	図書館	79-6950
9日	日					
10日	月					
11日	火					
12日	水					
13日	木					
14日	金	10:00~11:10	わらべうた	いろはぽけっと	子ども未来課	71-1560
15日	土					
16日	日					
17日	月					
18日	火	9:30~11:00	助産師子育て相談	いろはぽけっと	子ども未来課	71-1560
19日	水					
20日	木	10:00~10:45	親子で楽しくリトミック	いろはぽけっと	子ども未来課	71-1560
21日	金					
22日	土	8:00~10:00	交流菜園④	長田	みどりの戦略課	79-3170
		10:00~16:00	信州で暮らす、働くフェア	東京	みのわの魅力発信室	79-3153
		9:00~11:00	昆虫観察会	ながた自然公園	博物館	79-4860
23日	日					
24日	月					
25日	火					
26日	水					
27日	木					
28日	金	14:00~	ふれ愛あそび	みのわ～れ	子ども未来課	71-1560
		9:30~12:00	1日子ども図書館職員	図書館	図書館	79-6950
29日	土		みのわ祭り	松島仲町	みのわ祭り実行委員会	79-3171
30日	日					
31日	月					